

# 鈴木ひろ子



2023年

## 平和・暮らしを守る政治へ

今年も全力で頑張ります



今年も統一地方選挙の年。大軍拡・増税が暮らしを押し潰す政治との対決です。9条生かした外交こそ。暮らし・憲法・平和を守る政治へ力を合わせましょう。

看護師22年・区議6期

「福祉は握って離さない」との思いで頑張ってきました。

「要介護5で8歳になっても入れない。この実態に胸が痛まないのか」と訴え、23区で最低の福祉の抜本的改善へ取り組み

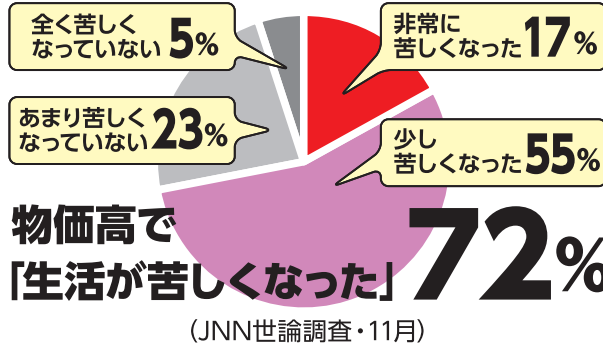


厚労省交渉で発言する鈴木

続けてきました。特養ホームは、皆さんとの運動と結んで「つくらない」との区の方針を転換させ、新たに9年間で5カ所増設を実現。今後さらに、林試の森公園隣、八潮、東大井の3カ所に増設されます。「運動と議会論戦で切実な要求を実現できる」これが私の確信になっています。

リニア新幹線の中止、羽田新ルート撤回、学校給食費無償化、出産費用の無料化、国保料引き下げ・18歳までの無料化、障害者グループホーム増設、保健師増員、補聴器購入費補助、さらに地下鉄中延駅にエレベーターなど、今年も皆さんの願い実現に全力で頑張ります。

# 物価高 負担増



# 今こそくらし・福祉 支える区政へ 転換

23区内順位

高齢者施設(特養+老健)整備率	23位
地域包括支援センターの数	23位
保健師の配置数	22位
障害者グループホームの整備率	22位
福祉削って貯め込んだ基金	
931億円	

- これだけあればできます
- 出産費用の無料化= 7億円
  - 学校給食無償化= 11億円
  - 区独自の支援金支給= 39億円  
(年金生活者と18歳までの子ども1人あたり3万円)

## 町会長・自治会長の過半数が署名 羽田新ルートは 運用停止を

「羽田新ルートは早急に運用停止を」—11月議会に提出された請願には区内全ての町会長・自治会長の過半数となる101人が署名。「個人的には賛成」という方も加えると賛同者は約7割にのぼります。

委員会審査で、共産党は採択を求め論戦。自公は紹介議員を拒否し、採決に反対しました。住民投票の直接請求に続き、明確に示された区民世論。区長・区議会は、キッパリ新ルートの撤回を国に求めるべきです。



# 日本共産党

日本共産党品川区議会報告 発行責任者: 幹事長 安藤たい作  
2022年11、12月号 品川区広町2-1-36 ☎5742-6818